

令和5年度「ゆかり市長の出張トーク」 開催結果

皆さんのもとに市長が出向き、市政やまちづくりについて意見交換を行う、令和5年度「ゆかり市長の出張トーク」を開催しました。結果の概要を、次のとおりお知らせします。

第1回 令和5年12月19日（火）

団体名 : 諏訪市生活改善グループ / 長野県農村生活マイスター諏訪支部
開催時間 : 9時～10時30分
会場 : 諏訪市役所 302会議室
参加人数 : 4人
テーマ : 観光都市諏訪の未来図に農業が果たせる役割

【主な内容】

■団体から

- ・今ある農地とその農地を耕作する農業従事者を維持するために、「諏訪市観光ランドデザイン」に描かれていなくても、観光に関連して農業が果たせる役割があるのではないか（観光農園、体験型農業など）。
- ・諏訪湖サイクリングロードが全線開通するので、そこに農業が関わって諏訪の農産物を知ってもらい、販路の拡大につなげることができないか（自転車の大会を開催して諏訪の農産物を提供する、目に留まった場所に気軽に立ち寄れる自転車の強みを生かして親子で楽しめる野菜の収穫体験を行うなど）。
- ・現在は、個々で頑張っている。他の農業従事者とのつながりを持ちたい。

■市長から

- ・農業には魅力があり、農林業施策に力を入れている。
- ・農業の発展には、収益性が大切。収益を得て継続させるためには、農産物のブランド化など他と差別化することや責任を持って行う人が必要。自分たちが主体的に取り組むことが重要で、行政はそのサポートを行う。
- ・諏訪圏域内には、少人数で合同会社を設立して活躍されている人もいるので参考になるのではないか。
- ・小さなスタートで、小さな成功体験を積み重ねていくことによって自信が付く。



第2回 令和6年1月29日（月）

団体名 : 湖南地区社会福祉協議会
開催時間 : 13時57分～14時57分
会場 : 西山の里なかよし広場
参加人数 : 14人
テーマ : なかよし広場の運営について

【主な内容】

■団体から

- ・「なかよし広場」を廃止するといううわさがあるが、存続を望んでいる。
- ・なかよし広場運営協議会の役員のなり手がいないという課題がある。市で運営の手助けをしてもらえないか。

■市長から

- ・「なかよし広場」の廃止について、市から発したことはない。この場で初めて廃止のうわさがあることを聞いて驚いている。
- ・地域の熱意ある方々が主体的に運営してきたことを承知している。行政は、主体的な活動の下支えをする役割。
- ・「なかよし広場」の維持管理ができていることを、地域の皆さんには誇りに思っしてほしい。
- ・役員を引き受ける人がいないという課題は、従来のルールにこだわらず、意欲がある人ができるようにしてみてもどうか。



団体名 : 諏訪・八ヶ岳マウンテンバイク協会
開催時間 : 16時～17時07分
会場 : Ponga. (ポンガ)
参加人数 : 9人
テーマ : マウンテンバイクフィールド造成による魅力ある地域性の創生について

【主な内容】

■団体から

- ・子どもたちが生まれ育った地域でいきいきと遊べる公共のマウンテンバイクフィールドを造成したい。マウンテンバイクフィールドには大きく分けて2種類あり、市街地の公園の一部や遊休地を活用したもの、郊外の森林空間に整備するものがある。
- ・フィールドの造成・維持管理・ルール策定等は団体が行うので、市が管理する土地等で利用できる場所はないか。市で維持管理や整備に苦慮している場所であれば、市の負担の軽減にもつながるし、「諏訪湖周自転車活用推進計画」の目標にも合致する。

■市長から

- ・様々なスポーツを楽しむ人が増えており、行政がそれぞれの環境を整備することは難しい時代であるが、やりたいという気持ちがある人に「できない」というのはつまらない。全てをサポートすることはできないが、主体的に頑張ろうという人がいれば可能な範囲で支えたい。
- ・公共の空間を使うためには、多くの人たちの合意を得る必要やルール化が大切である。



団体名 : TIMENESS POP STORE (タイムネス ポップ ストアー)
開催時間 : 18時~19時20分
会場 : TIMENESS POP STORE
参加人数 : 12人
テーマ : スケートボードの練習環境の整備について

【主な内容】

■団体から

- ・諏訪湖畔または市内にスケートボードの練習用のセクションを設置したいがどこに相談したらよいか分からない。
- ・スケートボードは、オリンピックの種目にもなっているが、スケートボードをやっていると怒られることが多い。スケートボードのイメージを少しでも良くしようと諏訪湖畔でゴミ拾いの活動をしている。
- ・諏訪市こどもまつりのスケートボード体験にも携わった。

■市長から

- ・これまでも、スケートボードの練習環境を整備できないかという声が寄せられたことがある。公園は大勢の人が利用するため、スケートボードの練習環境を整備することによる他の利用者への安全面などの影響も考えなければならない。また、様々なスポーツを楽しむ人がいる中で、行政がそれぞれの環境を整備することは難しい。
- ・多くの人が理解し、合意を得ることや支援者を増やすことも重要である。他のスポーツ団体等とも意見交換をしてみてもどうか。
- ・「特定の場所に特定のアイテムを」というようにピンポイントで要望しても叶わないこともある。少し広い範囲で捉えて活動してみてもいいのではないか。



第3回 令和6年2月7日（水）

- 団体名 : 株式会社泰交精器
開催時間 : 11時～12時03分
会場 : 株式会社泰交精器
参加人数 : 16人
テーマ : 子育て世代の母親が働きやすい環境について、
高齢者の働く場所（居場所）づくりについて

【主な内容】

■団体から

- ・子育て世代の女性や高齢者の居場所づくりを目指して会社を設立した。従業員の都合がつく時間に仕事ができるようにしており、休暇を取得した社員のフォローは会社全体で行っている。
- ・このような会社があることを知ってもらいたい。発信することの重要性も感じている。
- ・子どもの年代により、その時々の大変さがある。働きたいと思っても、子育てをしながら仕事を探すことは大変。児童クラブの充実をはじめ、安心して子どもを預けられる場所が増えると良い。
- ・「諏訪市で子育てをしたい」と思ってもらえる、また、子どもが成長した時に「諏訪市に戻ってきたい」と思ってもらえるまちづくりをしてほしい。

■市長から

- ・働き方改革や男女共同参画の推進が社会の課題となっている中で、モデルケースとなる先進的な取組をされている。積極的に発信してほしい。
- ・人材の確保は大変。人と企業のマッチングが必要で、企業としてのアイデアがあればぜひ教えてほしい。
- ・コロナ禍の影響により遅れたが、「“ひろがる笑顔” ゆめ保育所プラン」がスタートした。皆さんのリクエストに応えられるよう対応している。



団体名 : 100年先の諏訪の未来を語る会『1000人の仲間』
開催時間 : 19時～20時18分
会場 : 諏訪市総合福祉センター いきいき元気館
参加人数 : 8人
テーマ : 広域行政の展望、可能性 ほか

【主な内容】

■団体から

- ・自治体で所管している事務について、広域化できるものはないか。
- ・地元の大学として諏訪東京理科大学があるので、高大一貫校のように高校生に門戸を開く制度を創設することができないか。
- ・諏訪湖イベントひろばにイベントホールをつくってほしい。諏訪地域の歴史・文化・地形などには不思議な魅力がある。発信力のある著名人を呼んで諏訪市の魅力を発信する拠点にしてほしい。
- ・公共交通を充実させ、まちの賑わいを取り戻すことができないか。

■市長から

- ・諏訪広域連合では、15の事務事業を実施している。その他、特定の目的を持って一部事務組合がある。広域的に横の連携でできることはやろうと思っている。
- ・諏訪湖イベントひろばにイベントホールを建設してほしいという希望をいただいた。諏訪湖イベントひろばは、諏訪の産業の発祥の地なので、産業の機能は欠かせないと思っているが、それだけではなく可能性はいろいろあると思っている。皆さんの提案を寄せてほしい。
- ・公共交通は、費用対効果、CO₂削減の観点も含め、仕組みを変える時期に来ている。「上諏訪駅周辺まちなか未来ビジョン」を策定し、まちのにぎわいをつくるために、車両を入れないウォークラブルなまちづくりという発想も持ちながら取り組んでいる。



感想・意見など

開催後に、アンケートで寄せられた感想や意見を抜粋して掲載します。

- ・市長と直接話ができる大変貴重な機会だった。
- ・市長から力強い助言やメッセージをいただいた。
- ・今後も続けてほしい。
- ・また参加したい。
- ・市の事業を推進するために協力できることがあれば、ぜひ協力したい。
- ・今後の可能性を感じることができた。
- ・話したいことが多く、1時間では足りないと感じたので、1時間半～2時間程度あるといい。
- ・意見や質問に対する市長の返答が、発言者の納得のいくものだったのか疑問が残った。
- ・若い世代が行政に興味を持てるようにしてほしい。
- ・諏訪地域の将来への希望を持ち続けてほしい。

